

なかま



プリンストン日本語学校

平成27年度

No. 33

平成28年1月10日



笑う門には…

笑いの効用について、NK（ナチュラルキラー）細胞の活性化等、最近医学上からも注目されています。ある報告によると、大人は一日に平均17回笑うといわれます。年代によって差があり、「よく笑う」と答えたのは30代で65%、40代50%、50代45%。70代は一日に2回しか笑わないという報告もあるようです。一方小学生は一日に300回も笑うとかで、100回の笑いが15分間のエアロバイク運動に匹敵するという研究からすると、何とも健康この上ないこととなります。赤ちゃんが見せる笑顔には誰もが惹きつけられるものですが、あやす時に笑顔で接したり褒めたりしないと、笑わない子に育つともいわれているようです。昔から「笑う門には福来る」と申します。どうぞ、この一年が、ご家庭で笑いの絶えない日々となることをお祈りいたします。少々難しい年頃になった子どもたちにも、ご家族の笑い・笑顔はかけがえのない成長の良薬となることと思います。次は表現学習発表会から…

【関東の笑い と 関西の笑い】 中学一年 金子 萌

皆さんはお笑いを知っていますか？ お笑いには漫才やコント、落語などたくさんの種類があります。私は笑点という落語番組が好きで、毎週楽しみにして見えています。そして、今年の夏私は、大阪でもう

一つの笑いを見つけました。それは吉本新喜劇



です。芝居の中にたくさんのボケやツッコミがある喜劇です。関西生まれの母は好きで一緒によく見ますが、関東生まれの父は、「何がそんなに面白いの？」と言って見ません。

そこで私は、関東の笑い と 関西の笑いの違いについて調べてみました。いくつかのお笑い番組を見ていて分かった事は、関東の笑いはスマートだということです。ひねりがあって「なるほど～」と思えるような笑いです。それに対して関西人は、こてこての笑いが好きです。とてもオーバーで動きが激しく、見ている方まで巻き込まれていく様な勢いがあります。また、関西の落語には細かい笑いがたくさんあり、最後に大きなオチがあります。

では、なぜこのような笑いの違いがあるのでしょうか。それは、文化の違いだと私は思います。関西では普段の日常会話から、ボケやツッコミが繰り返され、たくさん笑う事が大切です。例えば、こんな出来事がありました。吉本新喜劇にいる島木ジョウジという熊に似た人が、電車に乗った時の事です。車内にいた一人が「あっ、熊や！死んだふりせえ！」と言うと全員が死んだふりをしたのです。関東では、考えられない事ですね。



関東と関西生まれの両親を持つ私は、両方の笑いを面白いと感じます。関東の落語や漫才には難しいものもありますが、その意味が分かった時の嬉しさは格別です。関西のお笑いは、ずっと笑っていられます。皆さんもこれから、お笑いを見る時、関西と関東の笑いの違いについて考えてみてください。新しい独自の面白さがみつかるかもしれません。

プリンストンコース説明会

1月10日1:10PMから、プリンストンコース説明会が実施されます。帰国を前提とする補習校部は学齢を基本としますが、継承語としてバイリンガルを目指すプリンストンコースは、より確実な定着を図ることが可能なコースでもあります。説明会では、使用教材の紹介・独自のカリキュラム等の説明が行われます。是非一度ご参加いただければ幸いです。以下に説明会資料の一部を転載いたします。（一部表現を変えてあります）

「プリンストンコースは、アメリカに長期滞在や永住予定の家族のお子さんを対象にしたコースです。このお子さんたちが、継承語としての日本語の勉強を継続していけるよう、当校独自のカリキュラムにそって学習します。…当コースは文科省より「簡単」なコースということではありません。授業はすべて日本語で行い、宿題は毎週あり、家庭でも日本語のサポートがあることが必要条件ですので、補習校部と同様、地道な努力が要求されます。現地校で学習する知識も土台の一部と見なし、できるだけバランスのとれたバイリンガルとして育つことを目標とします。」



- ◆「書初め」実施に伴う変更（1月10日）
 - ・日曜オフィスは301教室に移動
 - ・図書室は閉鎖となります。
 - ◆35周年記念講演会（1月17日）
 - ・1・2時間目：保護者対象（304）
 - ・3・4時間目：中・高生対象（304）
 - ・講師として6名の卒業生が参加されます。（添付案内参照）
 - ◆1月17日 書初め展示
- ※保護者の皆様、ご協力ありがとうございます。・
- ・2F・3Fクラスの作品は各教室廊下、1Fクラスはロビーを予定しています。
 - ◆野菜ネット販売変更1月17日→1月24日
2月 7日→2月14日